

裁判所の競売物件出品数、2009年以來15年ぶり増加

2008年から競売不動産のデータを収集・解析している一般社団法人不動産競売流通協会(所在地：東京都港区芝大門2-10-1、代表理事 青山 一広、以下当会)は、当会が運営する競売情報検索サイト「981.jp」の保有データを元に、2024年の競売不動産の出品データを公表いたします。(競売情報検索サイト <https://981.jp/>)

■近年の競売市場と背景

リーマンショック後の2009年、競売不動産の出品数は60,000件を超えていたが、その後、中小企業金融円滑化法(モラトリアム法)が施行され、貸付条件の変更申込が増加し、2010年と2011年、競売物件数は大幅に減少した。中小企業金融円滑化法が2013年に終了したことで、企業の倒産や競売物件の増加を予想する声も多くあったが、実際は2014年以降も金融機関の姿勢は大きく変わらず、競売不動産の出品数も毎年僅かずつ減少を続けた。

■2024年の競売不動産

競売物件数は11,415件で、2023年の11,086件から329件増加した。

再出品を含むトータル出品数は16,351件で、前年比1,437件の増加。

増加率は僅かではあるが、増加という事実が2009年以來15年ぶりの現象となった。

物件種別の内訳は戸建てが69%、マンションが20%、土地が11%。その他、都道府県の比較や入札数等のデータを当会ホームページで公開。参考) <https://fkr.or.jp/stats/>

【会社概要】

商号 : 一般社団法人 不動産競売流通協会

本店所在地 : 〒105-0012 東京都港区芝大門2-10-1 第一大門ビル7階

代表者 : 代表理事 青山 一広 (あおやまかずひろ)

事業内容 : 競売を扱う不動産会社が加盟する団体、競売不動産の分析と情報交換事業
・WEBサイト(<https://fkr.or.jp/>) ・競売情報検索サイト (<https://981.jp/>)

【お問い合わせ先】

競売不動産に関する考察や今後の展望等、取材や講演依頼のご相談はお気軽にお申し付けください。

お問い合わせフォーム <https://fkr.or.jp/crm/inquiry/fkr>